



使いやすさ ■ パフォーマンス ■ スケーラビリティ

Xpolog株式会社のオフショアリングの成功事例

お客様に関する情報

XpoLog株式会社は信頼できるDevOps分析ツールを10年以上作成してきたイスラエル企業であり、ガートナー株式会社により「IT運用分析のクールベンダー」とも名付けられました。

同社が開発したITアプリケーション、サーバー、クラウドアプリケーション向けログ分析プラットフォームは、ログデータの隠された価値を解き放つ画期的なものと考えられています。

Xpologは、データの可視化に対する需要の高まりに応えるために、高度なログ分析用ツールを作成しました。ログ分析プラットフォームは、傾向を明らかにし、企業の複雑なデジタルエコシステムを俯瞰の仕方に関する知見を得るのに役立ちます。





ログ分析プラットフォームはユーザーが組織で
使用している様々なソフトウェア・ハードウェアの
ログから収集された重要な情報のトラブル対応、
検索、報告、可視化に役立つログ管理を提供しま
す。



社名

XPLG株式会社

ウェブサイト

www.xplg.com

国

イスラエル

MOBILUNITYとの提携開始

2016年12月

新しい技術への移行

Xpologは成熟したプロダクトを所有していましたが、UIをアップグレードし、既存のプラットフォームを次のことを可能にする新技術への移行を望んでいました。



ポジティブなユーザーエクスペリエンスの促進



アプリケーションがデータ負荷の増加に耐えること



より高速な応答



スケーラビリティを強化

Xpolog株式会社は開発速度を定性的に向上させ、将来、チームに参加する開発者の人数に関わらず、迅速かつ簡単なオンボーディングを保証できる技術を選択しようとしていました。

開発の初期段階では、プロダクトの文書が不十分だったため、チームは複雑になってきたログ分析プラットフォームをサポートするために、開発者向けの詳細なマニュアルを作成しなければならませんでした。

チーム内の コミュニケーションを改善

Xpolog株式会社は以前にアウトソーシングを試したことがありましたが、開発者を直接管理するよりもプロジェクトマネージャーと関わっていたようです。その結果、頻度に誤解が生じてしまい、チームからチームへとタスクを転送する際に時間がかかってしまいました。分散型チームと提携するためのより良い方法を見つける必要がありました。

これがXpolog株式会社がMobilunityにお問い合わせいただいた理由です。アプリケーションのフロントエンドを最新バージョンのAngularに移行するために、弊社は熟練したフロントエンド開発者のチームを結成しました。

チームとツール



Jira

プロジェクトマネジメントツール



Scrum, Agile

プロジェクトマネジメントツール



フロントエンド開発者



QAエンジニア



研究開発責任者



バックエンド開発者



QAエンジニア





効率的かつオープンな職場環境 を整える

Mobilunityの専門開発チームモデルにより、Xpologの社内バックエンド・Mobilunityのフロントエンドチーム間で形式に依らず、コミュニケーションを回数無制限で直接的に行うことが可能になりました。

プロジェクトのオンボーディング段階で、ウクライナの専門チームがXpolog株式会社のイスラエル本部を訪問しました。この訪問を通じて、チームがより親密な関係になりました。同じ価値観を共有し、同じ目標のために努力するスタッフが本音で対話することができました。

アジャイルプロジェクト管理アプローチにより、双方のチームにとって快適なコミュニケーション方法を決めることができました。その結果、チームメンバーは誰でも同僚全員に連絡でき、できるだけ早くフィードバックを受け取ることができます。

この緊密な関係と自由なコミュニケーションの流れは、チームの拠点が様々な国にあることの不便を排除することにより、効率を大幅に向上させました。

パフォーマンスを新しいレベルへ

元のユーザーインターフェイスはJava静的Webページで開発された一方、バックエンドはJavaで開発されました。データは、HTMLコードのビットで送信されています。そこで、プロジェクトのフロントエンドを最新バージョンのAngularに移行し、Reduxストアを使用してコードを整理することに決定しました。

それにより、単一ページのアプリケーションに切り替え、RestAPIを使用し、バックエンドとフロントエンド間のデータ交換をより高速かつスムーズに行うことが可能になりました。ページのレンダリング速度が大幅に上がり、クロスプラットフォームの互換性が改善されました。

テクノロジー



フロントエンド
Angular



フロントエンド
TypeScript



フロントエンド
Redux



フロントエンド
JavaScript



フロントエンド
AngularJs



フロントエンド
Karma



フロントエンド
HTML5

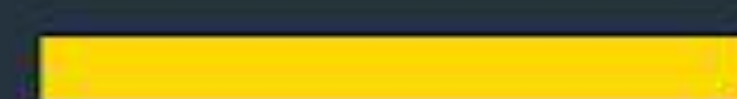


フロントエンド
CSS



バックエンド
Java

成熟したプロダクトを損傷することなく 新しいテクノロジーに移行



Xpolog株式会社は、数多の企業レベルの顧客を有しており、非常に複雑なプロダクトを持っている信頼性の高い会社であるため、ページごとにJavaをAngularに置き換えるように、段階的に変化を導入することに決まりました。

このアプローチにより、顧客にとって重要な過去の機能を保持しながら、新しいテクノロジーを導入することが可能になりました。また、より使いやすいUI設計に徐々に切り替え、パフォーマンスを向上させ、将来、プロダクト機能を拡張するための強固な基盤を構築することができました。

スケーラビリティの基礎を構築

AngularとReduxはプロジェクトの最適な構造を保証し、コードの再利用を可能にしました。これにより、チームがプロジェクト内で何をどのように行うべきかについて特定の要件を定めました。

- コードが乱雑にならないようにし、コンポーネント（アプリケーションの小さなユニット）を使用し、同様の機能の開発を加速しました。
- コードが読みやすくなったため、新しい開発者のオンボーディングがより速くなりました。
- もう1つの重要なステップは、Xpologのアプリケーション開発に関する各情報を含む知識データベースの作成・保持のために、QAエンジニアをMobilunityのチームに追加することでした。



プロジェクトの概要

役割の分担

Mobilunityが採用した2人の経験豊富なフロントエンド開発者が、次のようなプロ
GRESS実装プラットフォームのUIアップグレードを担当しています。

- ソリューションのアーキテクチャの開発
- WebアプリケーションUIの作成、変更、管理
- UIパフォーマンスの向上
- 新機能の導入
- アプリケーションのレイアウトを更新と、新しいAngularフレームワークへの移行
- ユーザーエクスペリエンスの調整
- HTML、CSS、JavaScriptを使用し、デザイナーのコンセプトを実装
- バックエンドエクスペリエンスへの貢献とAPIのコラボレーション
- 開発中のUIの使いやすさのテスト
- ユニットテストとバグ修正の実行

MOBILUNITYのQAエンジニアは、マニュアルの内部WIKIストレージのためにCONFLUENCEを使用し、マニュアルを4つに分けました。

コンポーネントの説明:

同様の機能を開発するときに再利用できる、Angular-Redux/storeで開発済みのユニットの説明。

バックエンドRestAPI:

フロントエンドとバックエンド間のスムーズなデータ交換を可能にするデータタイプのAPIエンドポイントの説明。

使いやすさ:

アプリケーションの新旧両方を含む全体の統合を目的に、UI設計アプローチ及びシステムがユーザーと接する方法の説明。

機能の説明:

新しい機能を導入する際のシステムのトラブルシューティングに役立つ、様々なユニットの相互依存性と特定の機能シナリオ。

A photograph of three men in a modern office environment. Two men are seated at a desk, looking at a laptop screen. A third man stands behind them, leaning over to look at the screen. The man on the left has a beard and glasses, wearing a black t-shirt. The man on the right is clean-shaven, wearing a black t-shirt with a graphic. The man standing is wearing a white t-shirt and glasses. The background features a grey wall with white geometric patterns.

役割の分担のチャート



研究開発責任者

統括責任者であり、タスク管理とタスクの優先順位付け、スプリント計画、テクノロジーの選択と承認、リリース計画とデリバリーの管理を行います。



フロントエンド開発者

4年以上の経験

アーキテクチャソリューション、パフォーマンスの向上、新機能の導入、アプリケーションレイアウトの更新、そのレイアウトの新しいAngularフレームワークへの移行・維持を担当します。



フロントエンド開発者

3年以上の経験

UXの調整、HTML、CSS、JavaScript、新しいデザインとUIの更新と管理、APIにおけるコラボレーション、ユーザビリティテストとバグ修正を担当します。



QAエンジニア

1.5年以上の経験

様々な仮想環境構成を担当し、顧客のニーズに応えるよう、アプリケーションの互換性と転送可能性をテストします。

ワークフローと タスクマネジメント

01

スプリントの開始時に、合同の電話会議で以前のスプリントの結果を共有し、次のスプリントのタスクの実行を計画します。

02

スプリントは、Xpologの研究開発責任者が計画しています。

03

日常のコミュニケーションを柔軟に行うことができ、双方のチームは必要に応じて現在 の問題やタスクについて話し合うことができます。

04

技術的な経験を持っており、Java開発者であるXpologの研究開発責任者は、各チームメンバーのためにスプリントを計画し、タスクを割り当てます。

05

各チームメンバーはプロジェクトにおいて独自の役割を担っているため、関連タスクは Jiraで実行者に割り当てられます。



現在の成果

Mobilunityのチーム拡大モデルにより、Xpolog株式会社はウクライナ在住の高性能な開発者で社内チームを拡張することができました。

専門チームモデルとMobilunityのサポートにより、Xpolog社は共同チーム内のコミュニケーションをスムーズに行い、短期間で期待される成果を確実に得ることができました。

新しいテクノロジーへの移行は現在進行中ですが、開発が著しく加速し、Xpolog社のお客から肯定的なフィードバックが寄せられていることは、プロジェクトが正しい方向に進んでいることを証明しています。

知識データベースは、技術的アプローチとプロダクト機能の背景にあるビジネスロジックを追跡するための効率的なツールとして成長しています。これにより、今後数年間のうちにプロダクトの開発が容易になります。

”

XPLG株式会社の成長とともにMobilunityは最高品質かつ才能のある人材とリソースを提供してくれました。今後とも協力していきたいと思います。



Haim Koschitzky
XPLG株式会社のCEO